



## 当社養殖魚“キジハタ”を使用した 研究成果報告会が実施されました。

地元境港市にある県立境港総合技術高等学校海洋科では、3年前から魚の**神経締め**※の研究をされています。境港は漁港の町ということもあり、昨年度から地域とつながる水産人材育成プロジェクトを実施し、今年度は当社が養殖しているキジハタを使用した神経締めの研究やPR活動をされています。本日は、当社にて研究成果報告会を実施されました。

当社でキジハタ養殖を担当している社員や役員たちに加え、プレス関係者の方も多数お越し頂く中、緊張しつつも自身に満ち溢れた表情での発表は、とても素敵でした。

成果発表の後は実際にキジハタを使った神経締めの実技を詳しい実況解説と共に披露されました。

今後は、様々な魚種での研究、活用方法等の提案にも注力されるとのことで、境港漁港や地域発展に向けて貢献するものと大いに期待しております！

※神経締めとは…魚の背骨の中にある脊髄を破壊し、死後硬直を遅らせ、鮮度を長持ちさせつつ旨味の素をたっぷりと残す締め方



■日 時：平成30年1月22日(月) 13:30～14:30 ■開 場：三光本社

■発表者：鳥取県立境港総合技術高等学校 海洋科第3学年 7名

ECO で未来を創造する